



議員 緑川は昭和44年に緑川の拡幅に反対する請願が戸田市議会...

採択され、埼玉県はそれを理由に改修をせず今日に至っている。この請願を無効にするため平成25年に「緑川改修計画の促進に関する請願」を提出、採択され、条件整備は整った。①今後の緑川の整備に

対する県の考えは②矢板が腐食し護岸が崩れ危険な状況がある③整備は、拡幅するのか、かさ上げするのか。

環境経済部長 ①立野際橋より上流が未整備で、今後の事業展開は、大雨による浸水状況を見ながら検討するとの県の回答②昨年崩れたところは修繕工事をした。今後も護岸の維持修繕は行う③拡幅と併せて河床の掘削を行う。



修繕工事の終わった緑川

中学生の非行化と学校の対応は

議員 中学生の非行が増加し、消火器の噴射や喫煙、器物の破損する事件がある。①非行化に対する学校の対応と、不登校の生徒数は②警察のOBを雇い指導しては。

請願採択で条件整備は整ったが今後の対応は

「県は大雨の状況を見て検討」

高橋 秀樹 議員

緑川改修計画

教育部長 ①学校でも、警察や町会、PTA等の関係者の協力を得て努力している。長期欠席は病欠欠席を除

その他の質問

Q 中学校選択制の厳格化と、通学区域の見直しは。 A 通学区域や選択制も含め、児童生徒数の動向や施設の状態を見て研究する。

一般質問

高齢者虐待

男性介護者向けの支援が必要では

「介護教室への参加を促す」

三輪なお子 議員



議員 高齢者虐待について、戸田市の状況を伺う。

福祉部長 高齢者虐待にかかる相談人数について、平成24年度は42人、25年度は34人、26年度は56人。高齢者人口の増加とともに増加の傾向。身体的虐待が最も多く4割、次いで心理的虐待、経済的虐待、世話をしないネグレクトがいずれも2割。虐待者とされる側の関係については、息子が母親に対してというものが比較的多い。中には、生命の危険に関わる恐れのある場合もある。

議員 男性介護者の相談を待つのではなく、家庭訪問などの積極的な支援、また、男性介護者の集いや介護教室の開催に取り組んではいかがか。

笹目川の川沿いに転落防止柵の設置を

議員 笹目川プロムナード、山宮橋から谷口橋の間の遊歩道と斜面の間には、丈の低い植栽がされているだけで、市民から、「転落の危険がある。見た目にも危険を感じる」との声がある。転落防止柵の設置について伺う。



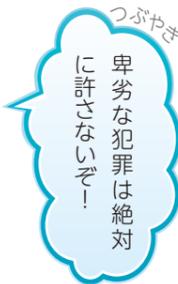
笹目川プロムナード

振り込め詐欺

対策強化とアンケートの実施を

「効果的な対策を検討し強化する」

竹内 正明 議員



「つづやま 卑劣な犯罪は絶対に許さないぞ！」



議員 振り込め詐欺などの「特殊詐欺」の被害が後を絶たない。去年1年間の被害総額は過去最悪の559億4千万円となった。市内での被害状況は。

市民生活部長 高齢者にピアスガードメールへの加入啓発を積極的に行い、メールを利用していない高齢者への連絡体制も強化したい。また、注意を促す啓発品として電話機付近で使用するメモスタンド

議員 千葉県柏市では老人クラブ連合会の協力でアンケートを実施した。被害の多い高齢者が振り込め詐欺に対しての意識を高め、警察に届け出のない被害状況も把握し、分析することで、効果的な対策にもつながる。コストも低く、本市でも実施してはどうか。

市民生活部長 アンケートは有効と考える。内容や方法など警察の意見も伺いながら検討していく。

議員 高齢者をだます卑劣な犯罪を「絶対に許さない」との思いで、効果的な対策を実施していただきたい。

市民生活部長 昨年の被害件数は18件、被害額は7300万円と増加傾向である。被害者は全員女性で、平均年齢は73歳と、高齢者の被害が目立っている。



振り込め詐欺にご用心！(市役所2階の金融機関ATM前)

健康長寿社会

糖尿病性腎症重症化予防対策の取り組みは

「埼玉県の共同事業に参加」

石川 清明 議員



議員 本年2月15日の広報に、糖尿病を初めとする生活習慣病の治療が必要な人や中断している人に対して、医療機関への受診勧奨の告知があった。受診勧奨後のサポートなどの取り組みについて伺う。

福祉部長 特定健診結果やレセプトデータから未受診者や治療中断者を抽出し、対象者リストを作成。対象者に受診勧奨通知文を送付し、必要度の高い人には電話での勧奨も予定している。医療機関等の問い合わせには、埼玉県の医療機関リストの提示や、インターネットで閲覧できる埼玉県医療機能情報システム等を紹介する。

議員 今後の糖尿病性腎症重症化予防の取り組みについて伺う。

福祉部長 埼玉県の共同事業に参加し、糖尿病性腎症重症化予防対策事業を埼玉県の方針に沿って行っている。

議員 今後は、医療機関に対象者リストを提示し、かかりつけ医に保健指導が有効と思われる患者を選定してもらい、



リズム体操発表会

平成27年4月ごろまでに同意書を提出することにより、予定では6月から11月にかけて保健指導を受けることになる。

議員 今後の健康寿命延伸の取り組みについて伺う。

福祉部長 健康長寿埼玉モデルの推奨プログラムの導入に向けて、準備を進めたいと考えている。